



まちなか大学院 | まちなか大学 修了生のための ステップアップ課程！ 克雪・利雪研究コース

＼ 気になるがここにある /



まちなかキャンパス長岡
machinaka campus nagaoka

雪氷研究の最前線から考える — 雪と生きる・雪を活かす —



特別豪雪地帯に指定されながら27万人もの人口を抱える長岡市は、世界でも有数の豪雪都市です。そのため集中豪雪による大渋滞や雪崩、融雪地滑り、屋根雪下ろし作業中の転落事故など、何かと苦労させられています。一方、特産の米や酒、野菜などを雪室貯蔵した製品のように、新たな産業も発展しつつあります。最新の雪に関わる研究や技術開発の動向を学び、未来の雪国の姿を模索します。皆さんの身近な「雪」への理解、自らの学びを深めてみませんか？

時期 令和2年10月21日(水)～令和2年12月23日(水) [全10回]

会場 まちなかキャンパス長岡

受講料 5,000円(10回で)

定員 10名(書類選考あり)

応募資格 ①まちなか大学 修了生
②他で雪に関連するテーマの講座を修了・卒業した方 ※①、②いずれも修了・卒業年度は問いません

申込 令和2年9月23日(水)必着
別紙申込書を事務局へ持参または郵送で提出してください。
書類選考を行います。結果(受講の可否)については、10月上旬に通知を発送します。



ディレクター
を紹介！



上村靖司 | 長岡技術科学大学 教授

本学は国立大学の中で唯一特別豪雪地帯に本拠地があります。そのため国土の半分を占める雪国を代表して、雪や氷に関して基礎から応用まで、雪害から雪利用まで幅広く研究しています。



杉原幸信 | 長岡技術科学大学 助教

瀬戸内地方から長岡に移住して9年目。雪国の素晴らしさやみなさまの温かさを日々感じています。現在、雪氷工学研究室で雪国の雪氷災害の分析やその対策、雪や氷の利用技術について研究中。研究室 HP ⇒ <https://snow.nagaokaut.ac.jp/>



回	日時 講師	テーマ・内容
1	10月21日(水) 🕒 19:00~20:30 🏠 新潟大学理学部 教授 本田明治	【講義】地球温暖化は雪の降り方に影響を与えるか 地球温暖化が進んでも、雪が降らなくなるわけではなく、災害をもたらすような一時的・局所的な豪雪は引き続き発生すると予想されています。今後、雪の降り方がどのように変わっていくと予測されているのか、これまでの観測事実と将来予測から学んでいきます。
2	10月28日(水) 🕒 19:00~20:30 🏠 国土交通省北陸地方整備局 長岡国道事務所	【講義】2016年冬の8号線大渋滞はなぜ起きたのか 2016年1月25日までの大雪のために、長岡市内の国道8号線が10kmもの区間にわたって大渋滞が発生しました。渋滞が長時間にわたって解消できなかった原因を学んでいきます。
3	11月4日(水) 🕒 19:00~20:30 🏠 防災科学技術研究所 雪氷防災研究部門 主任研究員 中村一樹	【講義】2017年の那須雪崩はなぜ起きたのか 2017年3月27日に那須温泉ファミリースキー場付近で雪崩が発生し、春山登山講習会に参加していた高校の生徒7人と教員1人の計8人が死亡する事故が起きました。その原因究明の現状を学んでいきます。
4	11月11日(水) 🕒 19:00~20:30 🏠 公益財団法人雪だるま財団 副理事長 伊藤親臣	【講義】雪室産業はなぜ注目を集め、進展しているのか 酒や米など雪室貯蔵製品が生まれてから40年ほどが経過しました。最近では、雪室で熟成したコーヒーや肉なども駅や売店、店舗のメニューなどで見かけるようになり、雪室産業は急速に進展しています。その理由を探っていきます。
5	11月18日(水) 🕒 19:00~20:30 🏠 中越防災安全推進機構 地域防災力センター長 諸橋和行	【講義】助け合って除雪するとなぜ地域は育つのか 地域でまとまって除雪することを、共助除雪や地域除雪と言い、国で推進していることもあり、各地で広がりを見せています。共助除雪に取り組み始めた地域が地域力を高めていった事例を紹介していきます。
6	11月25日(水) 🕒 19:00~20:30 🏠 長岡技術科学大学 教授 上村靖司	【講義】雪下ろし中の転落事故はなぜ減らないのか 克雪住宅はかなり普及したのに、雪害事故は全く減っていないどころか、雪の量の割に増えていると言われていています。なぜ事故が減らないのか、どうやったら事故を減らせるのか考えていきます。
7	12月2日(水)	【個別研究】[3回] 各自がテーマを決めて、ワークシートをもとに研究を行います。 ディレクターによる個別指導も行います。
8	12月9日(水)	
9	12月16日(水) 🕒 19:00~21:00 🏠 ディレクター2名	
10	12月23日(水) 🕒 19:00~21:00 🏠 ディレクター2名	【成果発表】 各自の研究成果を発表します。